

令和6年10月9日（水）に開催した令和6年度第2回公立大学法人静岡文化芸術大学経営審議会の結果は次のとおりである。

1 議案

(1) 令和7年度 予算編成基本方針（案）

ア 趣旨

事務局から、令和7年度の予算編成基本方針について説明があった。

イ 主な質問・意見

・シーリング設定は、大学独自で実施するものか。県の指示か。

→ 大学が自発的に実施するものである。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、承認され、役員会に付託された。

(2) 令和6年度 収支補正予算（案）について

ア 趣旨

事務局から、現時点の年間執行見込額に基づき、現予算額に執行残が生じる見込の事業について減額を行う一方、現予算額が不足する見込の事業（事務局パソコン更新、大講義室AV機器更新等）について増額を行う結果、3,518千円の減額補正となる旨の説明があった。

イ 主な質問・意見

・大きな経費増の箇所については、タイミング的に当初予算では見込めなかったか。

→事務局パソコン更新については、金額が大きく当初予算ではなかなかやりくりができなかったため、補正予算において計上した。AV機器更新については、年度の途中で故障が頻発し、授業に支障が出たため、緊急的に計上した。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、提案につき、承認され、役員会に付託された。

2 報告事項

(1)、広報誌「碧い風」について

企画室より、広報誌「碧い風」最新号を配布、紹介した。

以上